

2022～2023年度 行動計画・目標

ロータリーテーマ・目標

2022-23年度

ジェニファーE. ジョーンズ RI 会長テーマ

「イマジン ロータリー」

— IMAGINE ROTARY —

佐貫 直道 2550 地区ガバナーテーマ

—ロータリーを理解し 想像し 多くを達成しよう—

【地区方針】

- ◆ロータリーの活動を知る
 - ・RI 会長方針“imagine Rotary”を理解する
 - ・ロータリーの歴史や自分たちのクラブの歴史を知る
 - ・ロータリーがどのような活動を展開しているか調べる
- ◆ロータリーの歩み(活動)に参加する
 - ・ロータリー活動で出来ることから参加する
 - ・友情あるロータリアンになる
 - ・IT化、デジタル化に取り組む
- ◆ロータリーで“汗を流し”皆で社会を支える
 - ・自分のできる活動、奉仕に参加する
 - ・自分でなければできない活動、行動を見つけて行ってみる

葛生ロータリークラブ 2022—2023年度の目標

テーマ 温 故 知 新

～ 歴史をふり返り、より良い未来へ ～

行動計画・目標

1. 理事会

定例理事会：毎月第3例会もしくは第4例会終了後開催

臨時理事会：緊急に諮るべき議案が生じた時開催

2. クラブ委員会

クラブ奉仕委員会

- ・出席・ニコニコ BOX 委員会
 - 出席率向上するための例会の企画・運営
 - ニコニコ投入額の増進
- ・プログラム委員会
 - 例会を学びの場となるような企画・運営
 - ゲスト卓話、会員卓話を積極的に企画し例会の充実を図る
- ・ロータリー家族親睦委員会

会員の友情と親睦を深められる楽しい企画・運営
会員相互、ご家族の皆様に喜んでもらえる親睦活動の増設

情報委員会

- ・クラブ会報委員会
読みやすい会報と広報誌の作成、デジタル化の促進
- ・クラブ SNS 委員会
公共イメージ向上のため、SNS等を活用して発信し、認知度向上を図る
My Rotaryへの登録を推進

会員組織委員会

- ・会員増強・選考委員会
退会防止に努めると共に純増3名の達成を目指す
- ・職業分類・研修委員会
新人研修の実施

奉仕プロジェクト委員会

- ・職業奉仕委員会
職業を通して奉仕活動の実践をはかる。企業見学会を計画する
- ・社会奉仕委員会
地域婦人バレーボール大会・町おこし委員会等に協賛
より良い社会作りに貢献するための奉仕活動を企画する
- ・青少年奉仕委員会
青藍泰斗高等学校インターアクトクラブ支援・協力
高校生、一般RYLAへの参加
- ・国際奉仕委員会
佐野市国際交流協会等との連携

ロータリー財団支援委員会

- ・ロータリー財団委員会
地区補助金の申請と寄付のお願い
年次寄付 一人150ドル ポリオ・プラス 一人30ドルの達成
- ・米山記念奨学会委員会
普通寄付 一人 5,000円
特別寄付 一人 14,000円（地区目標）の達成

SAA

緊張感のある中にも笑いのある、全員参加型の例会運営に努める
夜間家族例会の実施
近隣クラブとの合同例会の実施

3. クラブ協議会

6月14日	前年度の事業報告 本年度の目標及び事業計画の発表と意見交換
10月25日	ガバナー公式訪問の打ち合わせ・ガバナー補佐訪問
11月8日	ガバナー公式訪問
1月10日	年度半期を終えて

クラブフォーラム

8月・10月・11月・1月・2月・4月・5月・6月

4. 重要課題

- ① 会員増強及び退会防止
全会員で候補者を考え、純増3名達成に努め、退会防止に努める
- ② 例会プログラムの充実
ゲスト卓話、会員卓話、3分間スピーチ等を実施し出席率向上を目指す
- ③ 青少年奉仕
インターアクトクラブ例会に参加、クラブとの合同例会の実施
足尾での開催「春の植樹デー」に参加
インターアクトクラブとクラブ合同の野外奉仕作業の実施
- ④ ロータリー財団への協力
年次寄付 会員一人150ドル、ポリオ・プラス30ドルの達成
恒久基金（ベネファクター）1名以上の達成
- ⑤ 米山記念奨学会への協力
会員一人19,000円の達成
- ⑥ 近隣クラブとの交流（田沼RC）
- ⑦ 子どもの貧困について、関係者を招き現状問題を把握する

5. 特別休会

8月16日・12月27日・1月3日・5月2日